

4月1日から

コンピュータ・システム スタート

# 図書館が 便利になります

平成元年度より整備を進めてきた図書館の「コンピュータ・システム」が、4月1日よりスタートします。

このシステムの導入により、貸出、返却、検索など各種の図書館業務がスピードアップされ、貸出冊数も八冊に増冊されます。

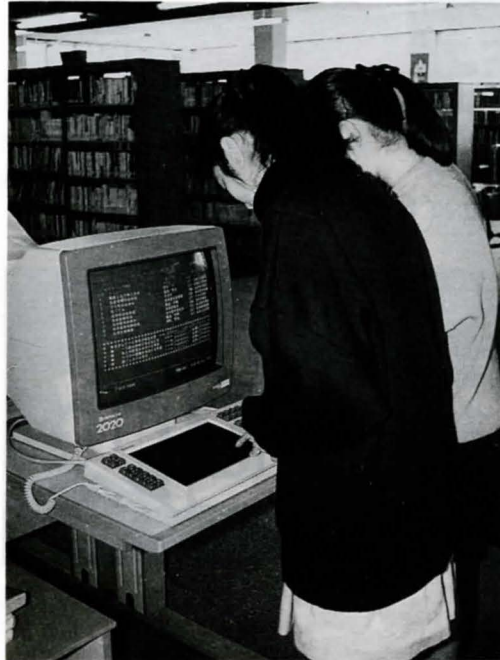
生涯学習の必要性が高まっている今日、図書館は、市民の皆さんの生涯学習のお手伝いをするところです。

この機会に、図書館を利用して、余暇時間を有意義に過ごしてみませんか。

## コンピュータで

### 便利になります

〈貸出・返却に手間がかかりません〉



図書携出証が、バーコード式の利用者カードに変わります。貸出は、カードと本のバーコードをなぞるだけ、返却は、本をなぞるだけで迅速に行えます。

また、貸出冊数は、三冊から八冊に増えます。

〈多様な検索がスピーディーに行えます〉

利用者用の端末を二台設置しました。簡単な操作でさまざまな検索が迅速に行えます。また、書名の一部がわかれば本を探すこともできます。

〈リクエスト、予約が充実します〉

貸出中の本の返却予定日がわかります。注文中の本の予約ができます。また、最近出版された本を調べることもできます。〈国会図書館の蔵書がわかります〉

CD-ROM検索システム(J-BISC)を導入しました。国立国会図書館の蔵書を検索できます。

なお、端末機等の操作方法がわからない場合は、遠慮なく職員にお申しつけください。

## 図書館を

### 活用しよう

#### 〈本の貸出は〉

初めて本を借りる方は、図書館に備え付けの貸出登録申込書に住所、氏名などを記載して、



バーコード式の利用者カード

受付カウンターにお出しく下さい。利用者カードを交付しますので、どなたでも無料で借りられます。

本の貸出は、一人八冊以内で期間は二週間です。

#### 〈本の返却は〉

本は返却期限日までに、カウンターへお持ちください。図書館が閉まっているときは、玄関左わきのブックポストへお入れください。

#### 〈開館時間、休館日は〉

開館時間は、午前9時から午後5時までです。  
休館日は、毎週月曜日と毎月末日、年末・年始、祝日及びびばく書(蔵書の点検・本の虫干しと消毒)期間です。

図書館は、子どもからお年寄りまで、ひとりでもグループでも、自由に利用できる場所です。

どうぞ、お気軽にご利用ください。

●問合せ 図書館 ☎ 72-1440



## 新刊案内

電子立国ニッポン(天笠啓祐)  
やっぱり私は嫌われる  
(ビートたけし)

中国文明史

(W・エーバーハルト)  
シーボルトの娘たち  
(羽仁説子)

旅が好き、食べることはもっと好き  
(邱永漢)

スペインの素顔(中西省三)  
寝ても覚めても憲法学者  
(尾吹善人)

ビルマでいま、何が、起きて  
いるのか? (C・タウン)

あなたの異文化適応度  
(高岩和雄)

おんな学事始 (井上章一)  
元気の素 (斉藤茂太)

世界空想動物記(実吉達郎)  
暦のはなし十二カ月  
(内田正男)

緑のもう一つの道  
(B・トーカー)

エビの向こうにアジアが見える  
(村井吉敬 鶴見良行)

日本「鉄道」改造論  
(川島令三)

ピアノリストという蛮族がいる  
(中村絨子)

ガラスの金メダル(高野俊雄)  
雪の絵 (魚住陽子)

日溜まりの水 (立松和平)  
茜に燃ゆ (黒岩重吾)

白い光の午後(高樹のぶ子)  
突然にシリアス(柴田翔)